



ASEAN諸国留学生奨学金

令和2年度事業報告書

奨学生採用状況等

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、新入奨学生が留学の延期を余儀なくされました。ASEAN奨学生交流会、企業見学会、インターンシップ等の各事業も、残念ながら中止となりましたため、本報告書では、これまでの奨学生採用状況等をご報告するとともに、令和3年3月に卒業した第1期生からのメッセージを掲載いたします。

1. 採用実績

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
別科	3	9	12	14	休校により合格保留	17	55
ベトナム	1	7	7	7		9	31
タイ	2	2	1	4		3	12
マレーシア	0	0	1	0		2	3
インドネシア	0	0	2	2		2	6
フィリピン	0	0	1	1		0	2
カンボジア	0	0	0	0		1	1
学部	0	0	1	1	1	1	4
ベトナム	0	0	1	1	0	0	2
マレーシア	0	0	0	0	1	1	2
合計	3	9	13	15	1	18	59

2. 国籍別・学部別在籍学生人数表（令和3年4月1日現在）

		経営学部 経営学科				国際関係学部 国際関係学科				国際関係学部 多文化コミュニケーション学科				都市創造学部 都市創造学科				留学生 別科	合計
		1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	4年		
ベトナム	総数		2	4	4		4	1	3		1		1			3		9	32
	(女子)		(1)	(3)	(4)		(3)	(1)	(3)		(1)		(1)			(1)		(9)	(27)
タイ	総数				1		1				2				1	1	1	3	10
	(女子)				(1)		(1)				(2)					(1)		(3)	(8)
インドネシア	総数										1	1				1		2	5
	(女子)											(1)	(1)			(1)		(1)	(4)
フィリピン	総数										1	1							2
	(女子)										(1)	(1)							(2)
マレーシア	総数									1						1		2	4
	(女子)									(1)								(1)	(2)
カンボジア	総数																	1	1
	(女子)																		
合計	総数	0	2	4	5	0	5	1	3	1	5	2	1	0	1	6	1	17	54
	(女子)	0	(1)	(3)	(5)	0	(4)	(1)	(3)	(1)	(5)	(2)	(1)	0	0	(3)	0	(14)	(43)

※カッコ内は女子内数

3. 奨学生の主な出身校

ベトナム	ハoi国家大学 外国語専門高校	ハoi貿易大学	ダナン外国語大学	人文社会科学大学	フエ外国語大学
	クオック・ホック高校	チュン・ウオン高校	マリ－・キュリー高校	レ・クイトン高校	ハoi師範大学 師範高校
インドネシア	国立14バンドン高校	クブメン第1高校	ジョグジャカルタ第1高校	マラン第2国立高校	
タイ	カセサート大学	王立スアンクラブ・ウィッターヤライ・ランシット高校			
マレーシア	中華独立高校	チエム国民中学校			
フィリピン	フィリピン日系人会国際高校				
カンボジア	チア・シム・サマキ高校				

国際関係学部国際関係学科卒業のスックバンジョンです。

ASEAN奨学金のお陰で、亜細亜大学の学生として活躍することができ、掛け替えのない経験をたくさんさせていただきました。私の学科で学んだ経済・ビジネス、国際協力、平和政策を通して、日本だけではなく、世界の動きも掴んで国と国の間になぜこんなことが起こり、こんなことになったのかを理解し、授業の中でクラスメイトとグループを組んだりして議論を深めることができ、自分の視野も広がりました。そして、他国の留学生と交流でき、日本語と英語で話す機会がたくさんあり、語学力向上に役に立ちました。勉強、趣味、アルバイトで忙しい大学生活でしたが、充実した大学生活を送っておりました。ASEAN奨学金に感謝を込めて、現在は社会人として頑張って活躍させて頂いております。この機会がなければ、こんな素晴らしい経験と運命のような出会いはないと思います。いつも心から感謝しております。本当にありがとうございました。

ASEAN奨学生第1期生

スックバンジョン・パチャラガノック [国際関係学部卒]

就職先：株式会社共立メンテナンス（ホテル事業、寮事業等）

出身高校：王立アソクラブ・ウィットヤライ・ラソット高校（タイ）



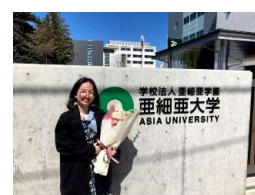
高校時代から日本で留学することが夢でした。そのため、亜細亜大学からASEAN奨学金のオファーをいただいて、私の夢が叶いました。亜細亜大学国際関係学部多文化コミュニケーション学科では、さまざまな地域の経済的な状況、文化や歴史などについて、学ぶことができました。また、日本人と同じ学生生活を送ることで、日本文化についてより深く理解することができました。亜細亜大学と奨学金出資企業の皆様のおかげで、一生忘れられない体験ができ、私の人生が変わりました。夢を叶えていただいて、チャンスを与えていただいた亜細亜大学と奨学金出資企業の皆様へ心から感謝します。これからは亜細亜大学で学んだ知識を活かして、社会人として頑張っていきたいと思います。どうもありがとうございました。

ASEAN奨学生第1期生

レー・トゥ・ハー [国際関係学部卒]

就職先：株式会社Og（通信事業、翻訳・通訳事業等）

出身高校：ハノイ国家大学外国語専門高校（ベトナム）





発行 学校法人亜細亜学園
国際連携部インターナショナルセンター